

旭川自分史ノート

このノートが
あなたに
質の高い
有意義な時間を
提供します。

書込み年表式ノート

1966

昭和41年

私 10 歳

(幼・小・中・高・大 5 年生)

釧路の城山小学校から近文小学校へ転校してきた年

旭川の第一印象は、大きな街そして汚れた街
砂利道にパルプの廃液

道路がニゲ茶色だった記憶

バスも濃い銀色に赤いラインが走ってた

暗い色の車体に廃液が付くと尚更暗く感じた

小樽からの女子転校生と一緒に登校していた

一緒に歩くのが恥ずかしかった

とうとう我慢できず男子のグループに走り込む

ほんのり苦い思い出

あなたが生まれてから、現在に至るまで
その時々にあった旭川の主な出来事が
あなたの思い出を引き出す、手助けをします。

1947(昭和22)年の出来事

1月

- 吉田首相、「不逞の輩」発言
- 国鉄、急行および2等車を全廃
- 石炭不足で休業中の国策パルプ旭川工場、操業再開
- 全官公共闘争、ゼネスト宣言
- 北海道麻工業(株)、旭川紡績(株)と改称
- 伊井共闘議長、ゼネスト中止放送

2月

- 連合軍提供缶詰による小学校給食開始

3月

- 新学制により青年学校廃校(本科・研究科は翌年廃校)

4月

- 地方自治法施行、明治期以来の特別の地方制度は廃止
- 旭川市立朝日小学校と改称、現在に至る
- 新学制により国民学校初等科を小学校と改称、高等科を廃し新制中学校を開設、養正国民学校、第一中学校に収容
- 旭川農業学校男女共学化、北海道立永山農業学校と改称
- 旭川タイピスト養成所創設(のちの旭川女子高等商業学校、今の旭川明成高校)
- 旭川地方帝室林野局、旭川営林局と改称
- ロッテガム製造開始、甘味料にサッカリン使用
- 初の市民による市長選挙で大塚守穂当選

5月

- 大塚市長、公職追放令に抵触、辞表を提出
- 春光小学校、開校
- 旭川営林局設置、国有林と御料林、道有林を管轄

6月

- 衆議院解散、片山哲内閣成立
- 前野与三吉、市長に当選
- 旭川一函館間急行列車復活、運転開始
- GHQが小型乗用車生産と普通乗用車組立てを許可(戦後初の乗用車生産)

7月

- 月8回営業の市内浴場業、平常営業となる
- 市内電車運賃40銭を1円50銭に値上げ実施
- 政府、経済白書で生産額戦前の3倍、生活費は70倍と発表
- 国鉄、貨客ともに3.5倍の値上げを実施
- 独占禁止法を施行
- 庁立旭川第二工業学校、校舎全焼(今の旭川商業高校)

8月

- 古橋広之進400m自由形で世界記録

9月

- 義務教育用漢字881字制定

10月

- 11宮家、皇籍離脱
- 山口判事、栄養失調死
- 合同酒精(株)旭川工場、ペニシリンの量産を開始
- 政府、帝国大学の名称を廃止、国立総合大学に改める

11月

- (財)下村文庫、蔵書10249冊を市に寄付し閉鎖
- 自由販売用たばこ値上げ、配給用は据置き男女平等に月50本

12月

- 100万円宝くじ売出す
- 電力使用制限強化、管内の家庭に6時30分から16時まで使用を禁止
- 札幌刑務所旭川支所、旭川刑務所と改称
- 旭川警察署に婦人警察官6人配置される
- 旭川市街軌道、バス事業再開

額縁ヌードショー新宿で開演
流行歌：「啼くな小鳩よ」「夜のブラットホーム」「夜霧のブルース」「港が見える丘」「二十の扉」
ラジオ：「鐘の鳴る丘」、流行語：斜陽族
本：「斜陽」「青い山脈」、演劇：「肉体の門」

話題

1948(昭和23)年の出来事

1月

- 皇居一般参賀始まる
- たばこ配給量 1人月33本に
- 旭川観光協会、旭川観光情報を発行
- 帝銀毒殺事件起こる
- ガンジー暗殺される

2月

- 旭川地方労働組合会議、結成
- 農業協同組合設立(神居・西神楽・永山・江丹別・東旭川・旭正・神楽、3月に旭川市東部)

3月

- 旭川裁縫専門学校、旭川共立女子高等学校に転換(今の旭川大学高校)
- 庁立旭川工業学校、北海道立旭川工業高等学校と改称
- 芦田均内閣成立
- 北海道配電(株)旭川支店、管内地域にローソク送電実施
- 市内電車運賃 4円に値上げ

4月

- 旭川市立中学校、旭川市立高等学校と改称(今の旭川北高校)
- 庁立旭川高等女学校、北海道立旭川女子高等学校と改称(今の旭川西高校)
- 市立高等女学校、旭川市立女子高等学校と改称
- 庁立旭川商業高等学校、北海道旭川商業高等学校と改称
- 永山農業学校、北海道立永山農業高等学校と改称(今の旭川農業高校)
- 北辰中学校、北海道立旭川高等学校夜間部と改称(今の旭川東高校定時制)
- 市立女子商業学校、新学制により市立実業高等学校に改称
- NHK「のだ自慢素人演芸会」司会を高橋圭三から宮田輝に交代(～1966)
- 市街軌道、1条・4条線撤去、バスに切り替え

5月

- 厚生省、母子手帳の配付始める

6月

- 昭電疑獄
- 福井地震、死者3769人(M7.1)
- 市内映画館値上げ、封切館で30円

7月

- 国鉄、貨物運賃を3.5倍に値上げ実施
- 第一工業(株)、オブラートの量産開始
- 日本プロ野球、北海道シリーズ巨人・阪神、金星・大洋戦を市営球場で開催

8月

- 大韓民国、成立
- 復活第1回花火大会、石狩川旭橋下流で開く

9月

- 朝鮮民主主義人民共和国、成立

10月

- 第2次吉田内閣成立
- バルブ生協(国策共栄株)発足
- 北海道協同紡績(株)旭川工場、操業開始
- 第1回旭川競馬開く
- 私立旭川盲啞学校、道に移管

11月

- 極東軍事裁判所、戦犯25被告に有罪判決
- 酒造個人企業復活、山崎与吉「亀甲長」を売出す

12月

- 年賀郵便の特別取扱い復活
- 永山洋裁学院、開校(のちに公立、～1961年3月)

時の商品：日絆薬品(今のニチバン)
セロハン粘着テープ(セロテープ)
新発売、マッチが8年ぶりに自由販売
流行歌：「東京ブギウギ」「異国の丘」「憧れのハワイ航路」「湯の町エレジー」
流行語：鉄のカーテン、老いらくの恋
映画：「美女と野獣」

話題

1949(昭和24)年の出来事

1月

- 法隆寺金堂の壁画焼失
- 初の「成人の日」を実施

3月

- GHQドッジ公使、経済安定政策を指示(ドッジライン)、不況深刻化
- 道警旭川方面隊に白バイ配置
- NHK、テレビ公開初実験
- 旭川電気軌道、追分車庫で火災、5両全部消失

4月

- 市立商業および工業の両高校を道立旭川商業および工業の定時制課程に移管
- GHQ、1ドル360円の単一為替レートを設定
- 留萌沿岸でニシン豊漁つづく

5月

- 酒類値下げ、自由販売とする
- ガソリン税を実施
- 支笏・洞爺を国立公園に指定
- 第三師範、北海道学芸大学旭川分校に移行
- 道立旭川女子高等学校、全焼(今の旭川西高校)

6月

- ソ連引揚再開第1船帰国
- 改装中の市集会所落成、市会館と改称、NHKのご自慢で開場
- 市立実業高校廃校、生徒は市立女子高等学校または北海道旭川商業高等学校に編入

7月

- 国鉄、人員整理
- 下山事件、三鷹事件
- 大雪山山開きを行なう、以後恒例行事となる
- 近文公園に市営テニスコート完成
- 旭一旭川魚菜卸売市場(株)、創業(6条通6丁目、今のNHK旭川放送局の地)

8月

- 松川事件

- 石炭の自由販売で旭川石炭販売(株)ほか4社設立

9月

- 市立第一・第二中学校が合併し、北都中学校となる

10月

- 中華人民共和国、成立
- 第1回市民自転車競技大会を常磐公園で開く
- 市会館を中央公民館とする
- 新北海新聞と夕刊北海タイムス合併、北海タイムスを発行

11月

- 旭川市警察署、警官全員にピストル配付
- 道内10市にパンの強制配給を実施
- 湯川秀樹の49年度ノーベル賞受賞が決定
- プロ野球、二分しセ・パ発足

12月

- 初めてお年玉付き年賀葉書が発売される
- 旭川酒類工業(株)分離、北の誉・旭正宗・登鶴・旭高砂・旭野・旭君菊など戦前銘柄の各醸造元再び事業を始める
- 上雨紛小学校、開校
- 旭川専門店会、設立

話題

流行歌：「トンコ節」「青い山脈」

流行語：筋金入り

時の商品：明治製菓、明治キャラメル製造開始(1箱25円)、「お年玉付き年賀はがき」1億8000万枚発売、特等ミシン(当時2万3000円)・1等純毛服地・2等学童用グローブ、たばこ(ゴールデンバット)15円、カレーライス80円、大学授業料(年間)慶大9000円、早大8500円

本：「きけわだつみのこえ」

映画：「青い山脈」「戦火のかなた」

